

新居浜工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英会話 3	
科目基礎情報							
科目番号		104711		科目区分	一般 / 選択		
授業形態		演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		生物応用化学科		対象学年	5		
開設期		前期		週時間数	2		
教科書/教材		First Time Studying Abroad 行時潔・長田順子・Antony J. Parker 著 (松柏社)					
担当教員		平田 隆一郎					
到達目標							
1. 会話に必要な基礎的な語彙や表現を身に付け、英語でコミュニケーションを取ることができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目 1		英語を使って相手とやり取りができる。		言いたいことは英語で表現できるが、やり取りはできない。		英語を使って相手とやり取りすることができない。	
評価項目 2		英語コミュニケーションに必要な語彙・慣用表現を活用できる。		英語コミュニケーションに必要な語彙・慣用表現を理解している。		英語コミュニケーションに必要な語彙・慣用表現を活用できない。	
学科の到達目標項目との関係							
コミュニケーション能力 (E)							
教育方法等							
概要		テキストの構成内容にそって、音声教材 (CD)を使用しながら、英語コミュニケーションに必要な語彙・慣用表現等を学習する。					
授業の進め方・方法		問題を学生に解かせて、問題点を説明する。。CDを聴いてリスニング力を高める。小テストを実施し、単語・連語を覚える。					
注意点		学生一人ひとりの活動重要です。					
本科目の区分							
Webシラバスと本校履修要覧の科目区分では表記が異なるので注意すること。 本科目は履修要覧(p.9)に記載する「(4)自由選択科目」である。							
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Unit 1 On Cloud Nine		1		
		2週	Unit 2 San Francisco, Here I am!		1		
		3週	Unit 3 A Warm Welcome		1		
		4週	Unit 4 Up and Down the Hills		1		
		5週	Unit 5 A Little Cloud for Summer		1		
		6週	Unit 6 Now I'm an International Student		1		
		7週	Unit 7 I'd Like to Know a Bit More about You		1		
		8週	中間試験		1		
	2ndQ	9週	Unit 8 Getting around La-La Land		1		
		10週	Unit 9 You Sure Like Sports!		1		
		11週	Unit 10 At a Restaurant		1		
		12週	Unit 11 I'm Not Feeling Well		1		
		13週	Unit 12 Day Trip to San Diego and Tijuana		1		
		14週	Unit 13 Let's Hit the Beach!		1		
		15週	Unit 14 Buying Gifts		1		
		16週	Speaking activities		1		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16	

				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16

評価割合			
	試験	課題等	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	70	30	100